

寶有詮	二六	外國語學校	一五	經緯儀	一三	小出由岐太	三六	煩地射擲表	一三八
皇和通曆	二六	火泥布	六一	缺舌醫言	八九	古賀洞庵	二二	酷烈辣考	一〇七
圓谷較義	三六	火技中興洋兵開祖	一四	缺舌小記	一三	古賀謙一郎	三六、四〇	コレラ病論	一四三
官能真言	八八	火藥藏	一四	顯偽錄	〇	近藤重藏	八〇	處狼狗治準	一四三
皇國名醫傳	八八	黒船賣買	一四	軋坤辨說	一六、一七	近藤真琴	四八	古曆便覽	一四三
環海異聞	九三	國友銀治	一	致童曆談	三六	越村蘭南	七三	交友論	三九
管窺弧度捷徑	九七	寛政改曆	八三	形影夜話	八七	越邑德基	一〇五	昆陽漫錄	五九
觀象圖說	一〇八	槐園肖像	八三	原病理學	一三	後藤梨春	三七、四三、六三	混沌分判說	八七
寛政曆理	一〇	觀光丸	一四〇	夏至表影	四	兒玉順藏	一三四	刻百爾天文圖解	九三
驅微要方	一三	畫學局	一四〇	刑屍解剖	九〇、九六	久我俊齋	一五三	厚生新編	九二、四
軍用火箭考	一三五	廣運學校	一五五	顯療靈神	一〇	兀老尹	九六、一〇六	哥非乙說	一〇
颯風新話	一四一	ケンプル	二八、六六	驗溫器	一〇	紅毛外科秘要	一六	語學新書	一八
活兵要略	一四二	ケイズル	四、四四、四七	ゲベル	一六、一〇	紅毛火術錄	一四三	謹痘錦囊	一九
華夷通商考	一四三	兼段堂	六七	劍着鏡砲	二六	紅毛外科宗傳	七三	吳天地旋渾輪圖	二二、二七
華英通語	一四五	解毒齋	六八	慶應義塾	五、一四	紅毛外科勘辨	七〇	國朝砲熳權輿錄	二四
勸善訓蒙	一四四	外科小備	七〇	小森玄良	九四、九七、一〇七	紅毛醫言	六〇	五國條約書	二四
軍艦教授所	一四四	外科收功	九八	小關三英	九五、一〇九	紅毛雜語	六二	江湖南新聞	二五
軍艦奉行	一四五	外科精義	一〇	小關高彦	一〇、一四	紅毛秘事	六五	國法汎論	二五
軍艦新造	一四七	外科原式	一〇	小出君徳	一三	紅毛通憲	元	紅毛	二五
軍銃齊一	一五七	外科必讀	一三	小出長十郎	一三、一六、一三	渾蓋通憲	元	小塚原解屍	六五
外航禁止	一〇	外科醫法	一三	散兵用訣精論	一四	渾天儀	二	コレラ病	六五
外國書翰	八〇	經濟要錄	七三	散兵定則	一四	渾發量地速成	一〇、一三	哥非乙說	一〇
外國奉行	八〇	經濟小學	一五	撒兵演式	一四	渾發量地速成	一〇、一三	語學新書	一八
外國方翻譯	一四三	澤野忠庵	九〇、一三、一五	臧志	一六	渾發量地速成	一〇、一三	謹痘錦囊	一九
外國方翻譯	一四三	澤三伯	一三五	西域物語	三	渾發量地速成	一〇、一三	吳天地旋渾輪圖	二二、二七
外國編覽	一五三	貞方利右衛門	一一	鎖國論	六	渾發量地速成	一〇、一三	國朝砲熳權輿錄	二四

サ

五稜郭	一四五	散兵用訣精論	一四	島津貴久	一	司馬江漢	七九、九三
攻玉塾	一四八、一四九	散兵定則	一四	島津榮翁	六九、九六	司馬凌海	一四、一四七、一五〇
貢進生	一四九	撒兵演式	一四	島津齊彬	三六	柴田方庵	一六、一三三
工部大學	一四九	臧志	一六	島津琢齋	二〇	柴田收藏	一七、一三八
國憲制定	一五七	西域物語	三	島津圭齋	二〇、三三	清水貞徳	一九
公開演説	一五七	鎖國論	六	島谷市左衛門	四三	森羅萬象	七
		滄海一滴	一〇	島田道桓	四六	新宮涼亭	九八、一〇三、一〇四
		草木圖説	一三、一四	島本龍嘯	一〇七	思々齋	一〇一
		産科提要	一七	島村鼎市	四二、五〇	執行勘造	一〇七
		桑土芻言	一三	澁川春海	三三	白勢周格	一〇
		創疾新説	一五	澁川圖書	六六	神保三折	一〇
		山砲略説	一四	澁川石門	四、六	鹿田文平	一三
		察病龜鑑	一四	澁川六藏	五、一五、一九、三〇	品川梅次郎	一三八
		サツマ辭書	一五	澁川善助	九四	シイホルト	一〇八、一〇九、一一一
		算數	七	澁川滄洲	九四	新譯鳴蘭地球圖	一一三、一四、一四六
		探藥御用	七	志筑孫兵衛	一〇、一一	新譯地球全圖	八五
		三國丸	三六	志筑忠雄	六七、七〇	新製輿地全圖	二九
		櫻島造船場	一三八	志村篤治	三	新訂坤輿全圖	三七
		薩藩留學生	一四九	志野知卿	一一、一三	新撰地誌	九五
		三又塾	一五〇	下津子明	四	新巧小識	一〇、一三、四
		サンチャコ鐘	四	下間良弼	一〇	新巧曆書	一〇、一三、四
		サラサラ	三六、四四	下曾根金三郎	一六、一六	新撰年表	二二、二六
		サアレツフ	七	下岡蓮杖	一七	新砲圖説	一四九

武部尙二	101	泰西疫論	101	籌算訓譯	61	塚本桓輔	100
武谷元立	104, 126	泰西方鑑	123	籌算按法	11	ヅンベルク	10
武谷樟亭	130	泰西本草名疏	123	塵劫記	77	ヅッフ	118
竹内頼重	133	泰西藥名字引	123	町見辨疑	86	通航一覽	136
竹内玄同	104, 127	泰西名醫彙講	123	重訂解體新書	12	通詞讀譯	153
竹内東白	131	泰西二十四脈表	126	徵古究理地轉新圖	12	通詞審職	7
橋南齋	140	泰西大事記	123	知生論	142	通詞復職	62
橋南齋	70	泰西春秋	125	除疫約論	142	通詞教授	104
種子島時堯	142	泰西王氏銃譜	126	智環啓蒙	151	通詞外語兼修	155
伊達政宗	144	泰西國法論	126	窒扶斯新論	151	鶴牧原	136
大蠟山人	144	泰西兵鑑	126	中外新聞	151	寺井肇	12
大黒幸太夫	77, 78	泰西史鑑	126	貞享曆	70	寺崎良庵	120
瀧野玄朴	123	泰西農學	126	地度里程	6	寺地強平	143
立原杏所	123	大西徵齋方	126	地球全圖	77, 78	手塚律藏	143
鷹見十郎	123	大西要錄	126	地球圖略說	126	手塚節藏	143
但馬天民	123	大砲使用軌範	126	地球儀用法	123	天恩孔平	70
多紀安叔	123, 143	斷毒論	126	地球說略	123	田善	143, 144
平歸一	123	斷罪編	126	地學正宗	123	テウシクチ	143
玉川三次	104, 127	答問十策	126	地學事始	123	デュルコフ	73
泰西水法	123	對朝曆	126	地理學志	123	デレレー	125
泰西輿地圖說	123	田螺開口	123	地理兵學	123	天文彙統	12
泰西七金譯說	123	大白町	123	地震預防說	123	天文圖解	12
泰西熱病論	123	大船禁制	123	築城新法	123	天文圖略說	12
泰西餘言	104	大艦製造	123, 124	築城典刑	123		

千

ツ

テ

天地叢說	101	適塾	123	戶田勇左衛門	97	同文算指	10	中川淳庵	143, 144
天地二球用法	101	天主教	123	戶塚靜海	104, 107	通花秘訣	9	中村敬輔	143
天地二球用法和解	101	天門寺	123	戶塚文海	125	導鏡私錄	12	中村元祥	153
天地圖銅版	101	出島禁札	123	鳥山松園	125	鳥哀音	12	中野柳園	143, 144
天象話	101	貞享曆	123	鳥居甲斐	104	同志會	12	中山作十郎	143
天象管門抄	101	天保壬寅曆	123	遠山信武	123	同志社	15	中環	143, 144
天經或問	101	鐵砲	123	遠山金四郎	90	東校	15	中西喜一郎	143
天學指南	101	鐵砲方	123	豊臣秀吉	123	東京大學	12	中澤權之助	143
天工構精分胎圖	101	鐵道	123	富田又左衛門	123	德九原	12	中濱萬次郎	143
天行瘴亂病雜記	101	電氣發動器	123	都樂	123	痘苗將來	123	名村八右衛門	143, 144
天馬異聞	101	電信機	123	常磐采女	123	獨逸語	123	名村三二郎	143
天變地異	101	電信使用	123	土井利益	123	トロムベイタ	123	檜林新五兵衛	143
鐵砲問答	101	テレグラフ	123	外山捨八	123	トイクルスユワック	123	檜林春育	143
鐵砲鑄鑑	101			ドウフ	101, 101			檜林岨山	143
電擊銃略記	101			東音譜	101			檜林宗建	143
天文學	101			東西遊記	101			永富獨嘯	143
天文方	101			東韃紀行	101			永田善吉	143
天文臺	101			東西半球圖	101			永井助吉	143
天文局	101			動物圖	101			永井玄蕃頭	143
天臺譯員上申	101			動物礦譜	101			長久保赤水	143
天真樓	101			動物訓蒙	101			南部伯民	143
超然堂	101			銅版地球圖	101			内科選要	143
適々齋	101			銅版輿地全圖	101			内科捷徑	143
				銅版五十三次	101			内景備覽	143

ト

ナ

内翳手術	二〇〇	二儀略説	七〇	羽粟洋齋	九九
内服同功	一四二、四四	二國會盟録	九一	林大學頭	九三、九四
内外新聞	一五	日蝕畫算	八八	林洞海	一〇三、一〇三
南蠻運氣論	三三	日々新聞	一五	林研海	四四、四七
南海紀聞	六五	ニウエンボイス	三〇	林董三郎	一五
長崎開見録	八二	日習堂	一四	林正十郎	一四七
那波別翁傳	一三	日新舎	一五	馬場佐十郎	八八、八九
浪華物産目錄	五九	乳癌切開	九〇	馬場爲八郎	九三、九四、九七
南蠻通詞	一	念佛尺	元	馬田清吉	七
南蠻寺	三	沼津兵學校	一五	馬田源十郎	七
南校	五、四	野呂元丈	三七、三九、四〇、四五	濱田彌兵衛	七
長崎開見録	二二、二一	野呂天然	九	濱田彦藏	四九
長崎奉行	三三	野村立榮	七	間五郎兵衛	七、七、八〇
長崎町年寄	三三	野崎謙藏	九〇	間重新	八七、八八
長崎町會所	三三	農商辨	一〇	長谷川宗仙	八三
長崎大成人	三三	濃里須般	一	長谷川泰	一五、一四
長崎製鐵場	一四、一四	林吉右衛門	二	土生玄碩	九五、一五、一三
長崎活板	一三、一四、一五	二宮敬作	〇九、一三、一四	土生玄昌	一三
長崎英語所	一四	二宮彦可	九	春名一碧	九七、一〇
長崎大成館	一四	丹羽正伯	七〇、七二、七三	春木南華	一四七
名古屋種痘所	一七	日本見聞紀事	六七、六八	原澤文伸	一〇九
名古屋西洋學館	一〇	日本輿地圖	九	原田敬策	一四、一四
鳴瀧塾	一〇、一一	日本開國論	九	支倉常長	四一、四二
		日本政表	五	橋本宗吉	七、八、八五
		日本教育史	五	華岡隨賢	九〇、一〇
		日本洋學年表	一七		

砲術玉道真傳	一三二	盤水夜話	七	日野鼎哉	〇九、一三、一四	深田正室	八	踏繪	六五、四一
砲術發揮	一三六	盤水著譯書目	八	種口權左衛門	一四	深川潛藏	四	葡萄酒	一〇一
砲術訓蒙	一三九	徵毒新書	一〇	ピット	一五	古河治部	一三	福井除痘館	一三六
砲藥新書	一四	徵毒新説	一五	筆算提要	一五	風來山人	七	福國製煉所	一三〇
砲家須知	一四	波留麻和解	八	筆算訓蒙	一五	フーチャン	一三	福國留學生	一五二
砲科新編	一五〇	發泡打膠考	一〇	病因精義	一五	佛蘭西詞林	一四	物産局	一四七
砲術新論	一五〇	白神除痘辨	一三	病理通論	一五	佛蘭西文典	一五	普魯亞國使	一四七
砲術語選	一五〇	ハルマ辭書	一八	弼離利考	一五	佛法與廢遺略	一一		
砲具圖説	一五〇	パタピヤ新聞	一七	百科全書	一五	佛語明要	一四	ペイホ	一三六
砲兵操練全書	一四二	蕃書和解御用	六	兵庫海軍所	一四	扶氏經驗遺訓	一七	ペルリ	一三六
蕃國治方類聚	一五	望遠鏡	七	ビイドロ	一四、一五	扶氏診斷	一三	ヘボン	一五一
蕃署考	一七	反射爐	一五、一六、一八	藤井方亭	九〇、九三	扶氏長生法	一三	ヘーリー	一五一
蕃賊排擯譯説	一五	バルメートル	九	藤田顯藏	一四	物類品騰	六	ベリ	一三六
蕃語象背	一四二	平野善兵衛	八	藤田百城	一〇	物理訓蒙	一四	平文辭書	一五一
蕃語箋拾遺	一五	平野源内	五、六、七、八	藤田百城	一〇	分度餘術	一四	丙戌紀聞	一五一
蠻社遺厄小記	一四	平澤旭山	六	藤林泰輔	九四、九七、一〇	不易流統書	一三	兵學小識	一五一
八圓儀	八	廣川龍淵	八二	藤岡雄市	一〇	粉砲考	一三	彼理日本紀行	一四七
八刺精要	一〇	廣川晴軒	一五〇	藤田宗禎	一四	腐敗疫論	一〇	米國使船	一四〇
八紘通誌	一五	廣瀬元恭	一三、一四、一五	福田理軒	一四	婦嬰新説	一〇	丙辰丸	一四一
方圓星圖	一一	日高涼臺	一〇、一一〇	福地源一郎	一三	風船問答	一六	堀田攝津守	七、九
方盤町見術	一三			福澤諭吉	一四	風砲	一七	堀田正睦	一六

